

平成25年4月1日 狛江市安心で安全なまちづくり 基本条例が施行されました

狛江市安心で安全なまちづくり基本条例は、安心して安全に暮らし続けられるまちを目指して、地域を中心とした取り組みを推進するための条例です。

安心して安全に暮らし続けられるまちを目指して



狛江市安心で安全なまちづくり基本条例のQ&A

Q. 狛江市安心で安全なまちづくり基本条例とは？

A. 地震・台風・火災などの災害をはじめ、犯罪、交通事故、健康危機など市民の生命・身体・財産に危険や危害を及ぼすものを「重大な脅威」とし、地域が中心となってこれらの未然防止に取り組んでいくための基本的な考え方を定めたものです。関係機関のみならず、地域の皆さんの活動によって、「安心して安全に暮らし続けられるまち—狛江」を目指していきます。

Q. 私たちができることは？

A. 東日本大震災によって、自分の身の安全は自分が守ること、お互いに助け合うこと、そしてそれを継承することの大切さを実感しました。一人ひとりが、安心して安全なまちづくりに関する意識を高め、日常生活における安全対策など、「自助・共助の取り組み」をできるところから実践するとともに、市や地域で行う活動に積極的に参加しましょう。



防 災

首都直下地震等による被害想定

東京都では、科学的手法等を用いて首都直下地震等が発生した場合の被災者数や倒壊家屋棟数等を想定しています。「首都直下地震等による東京の被害想定」によると、次のような被害が想定されています。

東京湾北部地震 M7.3

冬18時・風速8m/sの場合

	東京都	狛江市
死者	9,641人	17人
負傷者	147,611人	257人
全壊棟	116,224棟	157棟
火災焼失棟	188,076棟	594棟
避難生活者	2,200,568人	8,097人
帰宅困難者	4,714,314人	8,872人

多摩直下地震 M7.3

冬18時・風速8m/sの場合

	東京都	狛江市
死者	4,732人	14人
負傷者	101,102人	289人
全壊棟	75,668棟	233棟
火災焼失棟	63,768棟	273棟
避難生活者	1,791,842人	8,216人
帰宅困難者	4,714,314人	8,872人

地震などの災害による被害を最小限にするためには、自助・共助・公助が大切です。それぞれが役割に応じた取り組みを行い、防災・減災を推進しましょう。

自 助

市民一人ひとりの取り組みが大切です。個人・家庭で日頃からの備えをしましょう。

- ◇建物の耐震化
- ◇家具類の転倒・落下・移動防止対策
- ◇最低3日分の水・食料の備蓄
- ◇消火器設置・初期消火の実施
- ◇家族間の連絡方法の確認など



共 助

自分たちのまちは自分たちで守ることが大切です。隣近所との日頃からのつきあいや自主防災組織への積極的な参加などで、地域の「絆」づくりを進めましょう。

- ◇町会・自治会、防災会等への加入
- ◇避難所運営協議会への参加
- ◇災害時要援護者の把握など

公 助

公的機関における防災体制の整備

- ◇地域防災計画の修正
- ◇他自治体や企業等との協定の締結
- ◇公共施設の耐震化
- ◇災害時情報提供ツールの拡充
- ◇市民への広報・啓発 など

狛江市地域防災計画の修正作業を進めています

地域防災計画とは、市・警察署・消防署などをはじめ、市民や地域の皆さんが自らの生命・身体・財産を災害から守るために実施する対策を定めた計画です。

最新の被害想定や東日本大震災での教訓等を踏まえ、現在、修正作業を進めています。

今後、市民説明会やパブリックコメントを実施していきますので、皆さんのご意見をお寄せください。

防災センターを建設しています

■施設概要

現在、市庁舎横に建設している防災センターは、地震や風水害などの災害や大規模な事故・事件などが発生したとき、市民の皆さんの生命・身体・財産を守るため、災害情報や被災状況の集約・分析を行い、その対応策を審議・決定し、指示を行う中枢の施設となります。

■構造

鉄筋コンクリート造
基礎免震工法
地上6階

■完成予定

平成25年7月



防災センター完成図▶

防 犯

振り込め詐欺被害が多発しています

◇オレオレ詐欺

息子や孫を装って、「携帯電話の番号が変わった」「急にお金が必要になった」などとウソの電話がかかってきています。

→お金を振り込んだり、渡したりする前に、まずは家族に確認しましょう。「携帯電話の番号が変わった」と言われたら、元の番号にかけ直しましょう。

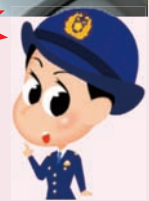
◇還付金詐欺

市役所の職員などを名乗る者から、「医療費の還付金がある」などとウソの電話がかかってきています。犯人は、銀行やコンビニのATMに行くよう指示し、お金を振り込ませようとします。

→市役所ではATMに行くように指示することは絶対にありません。



その電話、振り込め詐欺です！
だまされないで！



不審な電話がかかってきたら、ためらわず110番

●振り込め詐欺発生状況

平成23年

平成24年

種別	被害額	年齢	地域	性別
オレオレ	150万円	76歳	西和泉	女性
オレオレ	95万円	64歳	岩戸南	女性
オレオレ	360万円	59歳	東和泉	女性
オレオレ	98万円	67歳	西野川	女性
オレオレ	500万円	71歳	猪方	女性
オレオレ	1,365万円	85歳	駒井町	男性
オレオレ	300万円	76歳	駒井町	女性
オレオレ	1,000万円	80歳	中和泉	女性
オレオレ	0円(犯人検挙)	75歳	中和泉	女性
9件	3,868万円	平均 73歳		

種別	被害額	年齢	地域	性別
類似詐欺	3,250万円	75歳	東野川	女性
オレオレ	300万円	71歳	東野川	女性
類似詐欺	300万円	73歳	和泉本町	女性
還付金	49万円	70歳	元和泉	女性
オレオレ	40万円	79歳	和泉本町	男性
オレオレ	400万円	64歳	岩戸北	女性
オレオレ	200万円	75歳	猪方	女性
類似詐欺	1,025万円	56歳	中和泉	男性
オレオレ	530万円	81歳	西野川	女性
オレオレ	0円(犯人検挙)	84歳	和泉本町	女性
オレオレ	500万円	75歳	元和泉	女性
オレオレ	0円(犯人検挙)	74歳	元和泉	女性
還付金	50万円	72歳	和泉本町	女性
13件	6,644万円	平均 73歳		

調布警察署集計

平成24年から振り込め類似詐欺も含めて集計

※「振り込め類似詐欺」とは…電話で架空の未公開株や社債等の儲け話、キャンセル必勝情報等を持ち掛け、口座に振り込ませて金銭をだまし取る詐欺を言います。

詳しくは、調布警察署へ(042-488-0110)

交通安全

●市内の交通事故の傾向

市内の交通事故件数は減少傾向にあり、東京都の23区・26市の中で最も交通事故の少ないまちとなっています。

しかしながら、年齢別では「子ども」と「高齢者」、状態別では「自転車」の交通事故の割合が高いという傾向があります。交通事故を1件でも減らしていくため、交通ルールとマナーを守り、安全運転・安全利用に心がけましょう。

■市内の交通事故件数及び死傷者数の推移

	平成22年	平成23年	平成24年
交通事故件数	211件	195件	169件
死傷者	死者数	2人	3人
	負傷者数	226人	206人
	合計	228人	209人

健康危機・その他

感染症・食中毒などの健康危機、自殺、覚せい剤・MDMAなどの薬物の乱用、児童・高齢者・障がい者への虐待、悪質商法や架空請求などの消費者被害、暴力団による不当行為、階段や浴槽での転倒などの家庭内の事故等、市民の生命・健康の安全を脅かすさまざまな事象の未然防止に努めることが大切です。

狛江市安心で安全なまちづくり基本条例の推進体制

安心で安全なまちづくり地域協議会

安心で安全なまちづくり地域協議会では、安心・安全に関する情報共有や情報発信、地域の実情を踏まえた重点事業の企画・実行など、既存団体等と連携して、地域を中心とした取り組みを行います。

●今後の主な活動

- ・安心で安全なまちづくりの推進に関する各種キャンペーンの実施
- ・「安心で安全なまちづくりの日」に合わせた講演会・イベント等の実施
- ・多様な団体への参加の働きかけ

安心で安全なまちづくり推進審議会

安心で安全なまちづくり推進審議会では、条例の推進に関する事項を審議します。

●これまでの審議結果

- ・暴力団排除条例案
- ・防犯カメラの設置及び運用に関する条例案
- ・安心で安全なまちづくりの日の候補日選定
- ・地域活動団体認定基準案

●今後の審議予定

- ・安心で安全なまちづくりの推進に関する指針や施策の検討・提言
- ・条例の施行状況の評価・検証

安心で安全なまちづくりの主役は 市民の皆さんです

市からの安心安全情報

狛江市ホームページ	http://www.city.komae.tokyo.jp/ (狛江市ホームページ>暮らしのガイド>安心安全)
こまえ安心安全情報メール	http://anzen-komae.jp/ (狛江市ホームページ>お役立ち情報)
こまえ安心安全情報ブログ	http://blogs.yahoo.co.jp/anshinkomae (Yahoo! JAPAN>ブログ>「こまえ安心安全情報」で検索)
防災行政無線 自動応答システム	0800(800)0504 ※防災行政無線で放送した内容を確認できるシステムです。

こまえ安心安全情報メールに登録しましょう

事前にパソコンや携帯電話のメールアドレスを登録すると、自動的に安心安全情報が配信されます。

[配信内容] 防犯情報、防災情報、交通安全情報等

[利用料] 無料 ※通信費用は、利用者の負担となります。

[登録方法]

▽ パソコンから

登録用ページから空メールを送り、登録してください。

(<http://anzen-komae.jp/touroku/>)

▽ 携帯電話から

登録用ページから、もしくは登録用バーコードを読み取り、空メールを送り、登録してください。

※着信メールに受信制限をかけている場合は、下記のメールが受信できるように設定してください。

(anshin-jouhou@anzen-komae.jp)



登録用バーコード